

第10回 恵那市恵那南地区統合中学校準備委員会
環境整備・PTA・コミスク部会（会議録）

会議の名称 第10回恵那市恵那南地区統合中学校準備委員会
環境整備・PTA・コミスク部会

開催日時 令和6年5月20日（月） 午後7時45分から

開催場所 岩村コミュニティセンター 大会議室

議題 課題整理シートの確認

公開非公開の別 公開

出席者 委員

若森 慶隆
安藤 常雄
三宅 勝彦
後藤 加代子
後藤 純一
阿部 秀樹
川上 容子
中村 光代
永田 満依子
長谷川 一行
園原 正明
安藤 真由美
片桐 慎一
細江 幸次
後藤 理恵
伊藤 亜弓
梅村 政則
中田 憲
塚田 茜
大石 佐緒理
佐藤 美保

教育委員会

丸山 頼彦
市川 太一
小栗 研

小野 千恵実

会議の内容 会議録のとおり
傍聴者の数 1名

- 事務局 総会のほうありがとうございました。
今、こちらに部会の皆さんに来ていただきましたので、おそろいの方ですの
で、これから環境整備・PTA・コミスク部会を始めさせていただきます。よ
ろしく願いいたします。
それでは、お手元の次第に沿いまして説明させていただきます。
この部会、部会長様、副部会長様がおられます。まず、部会長様からのご挨拶
から始めさせていただきます。お願いいたします。
- 部会長 改めまして、こんばんは。ちょっと遅れましてすみませんでした。
昨年から特に会合を重ねてきまして、半数ぐらいの方は顔が分かる感じだ
すかね。そんな感じです。
いろんな意見、先ほどもあったかと思うんですけど、なぜ中学校をこの地区で
統合するののかということがやっぱり一番の課題というか、問題というか、それ
も誰のということはおかしいんでしょうけども、子どもたちにとってどの方向
がいいのかということ、これからのこうした会の中で一つ一つ検討をしてい
っていただけるということを期待しております。
今、本当に世の中の流れというのか、そういうのが、端境期というか、非常に
子どもの数も少なくなっている状況です。そうした中で、こうした議論と
いうのは避けて通れないというのはあるということは、各自お分かりかと思
うんですけども、そうしたことで、よりよい学校がこれから誕生していけるよ
うな、そうした前向きな議論をよろしく願います。今日はご苦労さまです。
事務局ありがとうございました。
- 事務局 それでは、ここからは部会長様の議事進行で進めさせていただきます。よろし
く願います。
- 部会長 それでは、レジュメのほうに従いまして、2番目の自己紹介ということで、今
年度新たにこのメンバーになられた方もおられますので、こども園さんのほ
うから、お一人ずつ簡単に自己紹介のほうをお願いします。
一番角っこというか、隅のほうの方からぐるっと回って次のところへ願
います。
- 委員 (こども園関係者自己紹介)
- 部会長 小学校さんのほうへ、お願いできますか。

委員 (小学校関係者自己紹介)
委員 (中学校関係者自己紹介)
部会長 ありがとうございます。
委員 (自治区関係者自己紹介)
部会長 では、教育委員会さんのほうからもお願いします。
事務局 (事務局関係者自己紹介)
それと、今回、このような3つの固まりのテーブルで会場をつくってあります。前回というか、昨年度もそうでしたけども、グループごとでより話し合いができる、こういう形で会議を進めてきておりました。今回もこのような形でセッティングさせていただいておりますので、よろしく願いいたします。
私からは以上です。

部会長 それでは、3番目の課題整理シートの確認ということで、課題が幾つかあるんですが、それを一つずつここで検討していくということで、確認のほうをしたいと思います。事務局のほうからお願いします。

事務局 それでは、資料を1枚めくっていただきまして、3ページからは、課題整理シートというものをつけさせていただいております。
今回、PTAの方々に、半分弱くらいのメンバーが入れ替わっておるところで、もう一度改めてご説明させていただきます。
この部会で協議するのは、ここにありますナンバーの番号の9から15までが、この部会の課題とさせていただいております。順番にシートごとに簡単にご説明させていただきます。
下段のほうにあります昨年度協議したことと、今年度協議することを中心にちょっとご案内させていただきます。
まず、3ページの課題の9番の校舎の増築、改修に関することとなります。
これは、昨年度協議しました。校舎造りのアイデアの提案を出しております。その中で、増築校舎の配置計画を決めました。今のグラウンドに増築校舎を建て、1階はピロティの構造で、2階、3階を教室とすると。これを基に建設の設計に反映していただくという形で、この部会で話を進めさせていただいております。
そして、今年度どういうことを行うかといいますと、こちらから出したアイデア等の提案がどのように最終的な設計に反映されたのかということ、また皆様にご確認をさせていただくように進めたいと思います。
そして、その設計のイメージをこの資料の10ページ以降にちょっと添付してありますが、また後ほど担当のほうから説明をさせていただきます。
次の4ページになります。
課題の10、通学路の安全対策になります。

昨年度までは、下段にあります学校の校舎の建築やスクールバスの運行、この協議の中で皆様から各地域の危険な箇所、これ幾つか意見を伺っております。今年度は、最終的に今の統合中学校周辺の道路の安全対策をどうするか、また、そのほかの通学路についても必要な検討箇所の洗い出しを行って、道路管理者、県道であれば県、市道であれば市の建設担当、こちらのほうに引き続きお話をかけていくということを行っていきたいと思っております。

次の課題の11、スクールバスの運行に関することとなります。

昨年度はスクールバスの基本的な運行計画の方針とスクールバスの運行に関する考え方、これの取りまとめをしました。最終的にバスルート案としまして、運行計画概要を取りまとめております。

全部で16のルートで中型バス3台、マイクロバス6台、ワゴン7台、このような車両を使って全部で16ルート、岩村では5つのルート、山岡では1つ、明智は5つのルート、串原は2つのルート、上矢作は3ルート、このようなルート設定をして、部会としてこの案を取りまとめてきております。

この中で、一番最長の時間がどれぐらいになったかといいますと、上矢作ルートの中で最長が45分間かかるよということが分かってきております。

今回、今年度は、昨年度決定しましたバスルート案を基に各保護者に説明をして、自分とこの家からどのバス停に乗って、どういうふうに行けば学校に行けるかということを確認する作業を進めていきたいと思っております。

これは部会でというよりも、事務局側が対象となるお子様の保護者に直接的に説明をする機会を設けて進めていくこととなります。その後、皆さんの意見を確認された後に、最終的な案をまたこの部会のほうでも確認していきたいと考えております。

次のページの課題12です。看板、案内標識の整備になります。

これに関しては、昨年度はちょっとこの議題には入れませんでしたので、今年度は今の中学校の案内標識がどうなっているのか、それを基に今後設置計画を考えていきたいということになります。

そして、次のページの13が部活動に関することとなります。

先ほどの総会でご承認いただいたとおりとまとめさせていただいたことになっております。ですので、今年度は、そのまとめを基に学校側のほうで検討をこれから進めていっていただくこととなりますので、この検討状況を必要に応じてまた部会のほうにも確認をしながらというふうを考えております。

次のページが課題の14、PTAの組織、そして課題の15、学校運営協議会の組織になります。これは、昨年度はまだ協議しておりませんが、今年度、検討課題になるかと思えます。

こちらにつきましても、それぞれの中学校の現状のPTA、学校運営協議会が

どういふふうに動いているのかという情報収集を、これは既に学校側のほうにお願いして資料の整理を今しているところです。その現状を基にして、PTA、学校運営協議会の在り方をまたここで議論を深めていきたいと考えております。以上の15番までの項目をこの部会で検討するというところで、昨年やってきたことと、今年度やりたいということをご案内させていただきました。

それでは、この校舎の設計イメージについては、次の10ページ以降にありますので、ちょっとこちらからまた説明をさせていただきます。

事務局 では、私の方から少しお話をさせていただきます。よろしく願いいたします。では、まず10ページをご覧ください。

環境部会の第3回から第5回ぐらいまでかけまして、皆様から様々な設計アイデアを頂きました。そちらのアイデアを基に基本設計を行い、今、実施設計を進めているという状況でございます。

現在までにどんな成果品が今できているのか、どんな方向で今検討しているのかということについて少しお話をさせていただきたいと思っております。

まず、10ページの上の絵でございますが、これは航空写真です。現在の山岡中学校の航空写真に増築する建物の位置、それから皆様からアイデアを頂きました学校の周りを周回できる道路、これはお迎えのときに使う道路になりますが、周回できる道路をこのように整備をする計画でありますよということが分かる図を描かせていただいております。

校舎はグラウンドの東側に建てまして、既存校舎と新しい校舎の間は渡り廊下で連絡をしまして、既存校舎の2階から新校舎の3階へ、既存校舎の1階から新校舎の2階へ渡れる渡り廊下を整備しますよということで、計画を進めております。

これらの内容が分かりやすいのは、その次のこの3つの絵です。イメージ図というふうに書かれておりますが、これは立体的に描かれた絵でございます。

11ページの上の絵を見ていただきますと分かりやすいですが、このような渡り廊下を設置いたしまして、既存の校舎と増築校舎を渡り廊下で結ぶと、このように計画をしております。

11ページの下絵でございますが、右側が増築する建物になっております。1階は皆様からアイデアいただきましたピロティの形になっておりまして、雨が降った日にも部活をしたりでありますとか、体育の時間、ちょっと気分が悪くなった方、それから休憩するスペースなどに利用できるのではないかとこのように考えております。

では、続きまして12ページをご覧ください。

ここからはもう少し具体的なお話でございますが、教室それから図書館、メディアスペースという言い方をしておりますが、それから交流スペースについて、

どのような考え方を持ってこれらの設計を今進めているかということについて、お話をさせていただきます。

12ページのまず上の段にありますのが、これは増改築工事全体についての基本的なコンセプトで、皆様のご意見、それから最初の会のほうで説明させていただいた新学校が目指す姿というもの、こちらを基に基本的なコンセプトが考えられております。

それらのコンセプトを基に、教室の設計についてももう少し具体的にしたコンセプトを挙げております。

教室につきましては、温かみのある教育環境の整備、それから特に皆様から木質化を進めましょうというご意見を頂きました。この右側の上は他校のイメージ写真でございますが、見ていただきますと、床、壁が全面に木質化された教室の写真を載せさせていただいております、このような教室をイメージして設計を進めております。

新しい校舎は少し広めの教室になりますが、教室の中の空間につきましては、このように木質化された空間を造ろうと、今、設計を進めているところでございます。

それから、その下にあります写真は、ICT化の教室の具体例が書かれております。黒板に板書することについて、これは特にICT化により効率化を進めることができます。例えば先生のタブレットで表示されているものを黒板に映し出すということでもありますとか、例えば、黒板に書いたものを、皆様のタブレットのほうに情報として送ること、こんなこともICT化が進んだ教室ではできるようになります。このようなことを今後考えてまいりたいというふうに考えております。

それから、14ページ、ご覧いただきます。

こちらは図書館のことが書かれております。

図書館につきましては、環境部会、それから教育部会からも様々なご意見を頂きまして、今、準備を進めているところでございます。特に、このメディアスペースの中でコンセプトというふうに書かせていただいておりますが、本に親しみを感じられるようなそんな図書館にしたいというふうに考えております。

それからもう一つ、メディアスペースという名称があるとおりでございますが、自分の興味や関心事を深めることができる、いろんな調べものができる環境にしたいということで、今、設計を進めさせていただいております。

まずは、何といたしまして、本の読みやすい空間を造ることを一番にまずは考えております。それから、みんなで集まって自主学習ができる空間、それから、バスの待合の時間としても使用できる空間にすることを考えて、設計を進めているところでございます。

メディアスペースにつきましては、今現在あります扇形の部分の建物の2階に、今、図書館がございますが、1階のランチルームも図書館として利用できるような形で、今、改修を計画しているという状況でございます。

では、最後のページになります。

16ページ、17ページをご覧くださいます。

交流スペースについて書かれております。

交流スペースについては、これもご意見いただきました。様々な場所に子どもたちが集える、そういう空間を造ろうというふうに考えております。各教室の前にあります廊下は、普通の学校の教室の1.5倍ぐらいの幅を持った廊下を設置するように考えております。こちら也非常に木質化された空間になります。その幅の広い廊下にはベンチを設置したりでありますとか、あと、先ほどピロティというお話が出てきました。1階に雨のかからない空間を造りますよ、その空間の上に屋上デッキを設置することを、今、計画しております。このデッキは屋外に設置されるもので屋根はありません。お日様の光を浴びながら、外の空間で子どもたちが集ったり相談したりお話ししたりできるようなそういった空間ができるように、今、設計を進めています。この右上にあります写真、まさにこういったものを目指して設計をしているというこういう状況でございます。

皆様から頂きましたアイデアを基に、今、順番に計画を進めております。皆様にお見せできるような絵が描けましたら、一回ご覧いただきまして、皆様から頂きました設計アイデアがどのように反映されたかについて、またお話をさせていただきたいと思っておりますので、その際、またどうぞよろしく願いたします。

以上で説明を終わります。

事務局 以上、今年度に協議する項目がありますので、また皆様と一緒に議論を重ねていきたいというふうに考えておりますので、よろしく願いたします。事務局からの説明は以上です。

部会長 何か質問とかありましたら、いただければと思いますが。どうぞ。

委員 新しく建てる校舎から、今ある校舎の渡り廊下はどういう感じで。

事務局 ありがとうございます。

委員 山岡はすごく寒いと思うので。どういう教室を造るかによると思うんですけど、移動が要するにたいへんになってくると思うんですけど、こんなに長い壁もない廊下は、冬場すごく寒い。寒いんですけど、こんだけ子どもたちが移動するというのは簡単かもしれないんですけど、一瞬やっぱり外にでる、しかも風通しがよさそうなところなので、夏場はあれですけど、冬、暖かい教室からいきなり寒い廊下に出て、また暖かい校舎まで意外とこの距離はあるのかなとちょっと

思ったんで、何も囲いとかはないんですか。

事務局 では、私からちょっとお話をさせていただきます。ありがとうございます。

今、11ページの絵を特にご覧になられてお話いただいたかなというふうに思っておりますが、一つございますのが、法律的な規制で部屋にすることができないという規制がございまして、完璧なドアというか、壁をどうしても造ることができないです。ただ、今、この絵では網の手すりのようなものがついていますが、これはもう少ししっかりとした腰壁を造っていききたいなど、これは、今、設計のほうに注文を出させていただいております。もう少ししっかりしたものをこちらにはつける予定でおりますので、また絵ができましたらご紹介させていただきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

部会長 そのほかにご質疑よろしいでしょうか。よろしいですか。

あと、具体的に今の課題をこの後やっていくときには、大体一つ一つというか、あるときには二つ、三つ重なって。

事務局 今までも2つの議題を並行してやっていたときがありますので、どのタイミングでこの議題をやらなきゃいけないのかということになったときには、2つの議題を一緒に検討する、そういう機会がちょっと必要なと。

部会長 今、追い番でずっと振ってありますけど、これは必ずしも追い番の順ではない。順じゃないということをお願いをできればと思いますが。

委員 すいません。先ほど、スクールバスなどについて、保護者会などで説明するみたいなことを言われておりましたが、そちらは、まず理事会でそのルートとかが承認されてから説明に入るというようなイメージでよろしいですか。あとは、各学校単位の保護者会みたいなときにやるのか、みんなに集まってもらって臨時の会を開いてやるのかというイメージを教えてくださいたいんですが。

事務局 理事会等で、これについては、まずはこれで進めていきたいと思いますところまでは確認はされていますので、この部会で決めた案をこれから各学校の保護者へ直接確認する作業に入るところは、もう進めていいよというふうになっています。

今おっしゃったように、どういう場でどういうふうにするのが一番いいのかというのは、学校ごとによって多分いろいろな条件が違うのかなと思っていて、これはちょっとこれから決めていかないかなのかなと思ってはいますけれども、やり方を早々に決めていきたいというふうに思っております。

まだ今日の時点では、方法までは固まっておりません。すみません。

部会長 よろしいですか。

では、3番まで行きましたので、次回の日程について。

事務局 次回、実はちょっと先ほどから説明させてもらっていますように、次のときに何をやるのかということですので、今、想定されるのが、さつきちょっと説明

した校舎の建築の具体的にこんなようなものの図面が出来上がってきましたよ、皆さんの意見がどういうふうに反映されてきましたかというところをみんなでもた確認、それを話し合う機会をつくりたいということ、あと、スクールバスの保護者説明をしながら確認をしていきます。この辺のこの議題なのかなと思っているんですが、今日の時点で、まだ日にちをこの日というところが決め切れていませんので、改めてご連絡を差し上げたいと思っております。

ただし、6月には開催したいと思っておりますし、今までですと、最低でも2週間前までには連絡をするというふうにさせておりますので、そこはそのような形で進めていきたいと思っております。

あと、会場も、今まで各地域を順番に回らせていただいております。今日は総会という形でこの場所を取りましたが、その前は上矢作で終わっています。次は串原ということでしたので、次の会場は串原地区で行う予定を考えております。また日程については改めてご連絡差し上げますので、日程と内容につきましてはよろしくお願ひしたいと思います。

部会長 今、お話しありましたように、少なくとも2週間前に連絡をとということだったので、私、勝手に思ったのが、じゃあ6月の10日前後になるのかなということをおもっています、串原のほうでということになりますのでお願ひします。

あと、スケジュール感は月に1回はというような感じで。

事務局 それぐらいにはなろうかと思ひます。

部会長 少なくとも月に1回はということ。今ありましたように、会場は持ち回りというような形になります。

では、事務局のほうへお返ししますのでお願ひします。

事務局 部会の説明をさせていただきました。本日は、新しいメンバーがあるということで、今までのこと、これからのことを中心にお話をさせていただきましたけれども、次回はこの議題をもって協議をしていくというふうに進めさせていただきますたいと思ひます。

部会の全体の中で何かご質問というか、ご発言があれば、最後、よろしければと思ひますがないですか。

では、すいません、1時間半ほどたちました。長い時間、今日ありがとうございました。これで部会のほうも閉じさせていただきます。本日はありがとうございました。